

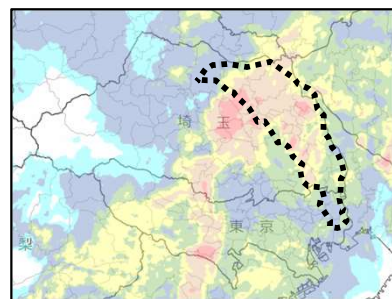
令和6年8月台風第10号の降雨概要(中川・綾瀬川流域)

- 令和6年8月台風第10号に伴う大雨は、下図の降雨分布となった。
- 栗橋雨量観測所(埼玉県久喜市)では1時間に32mmの激しい雨を記録し、総雨量は杉戸雨量観測所(埼玉県杉戸町)を中心に中流域の広い範囲において200mmを超過する大雨となった。

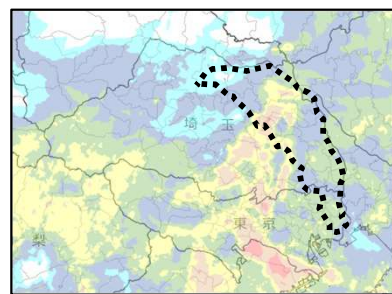
※速報値のため、変更がある場合があります。

国土交通省 MPLレーダ雨量

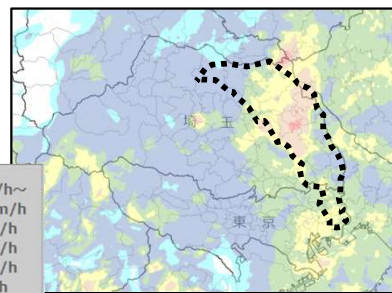
中川・綾瀬川流域に降った総雨量の分布



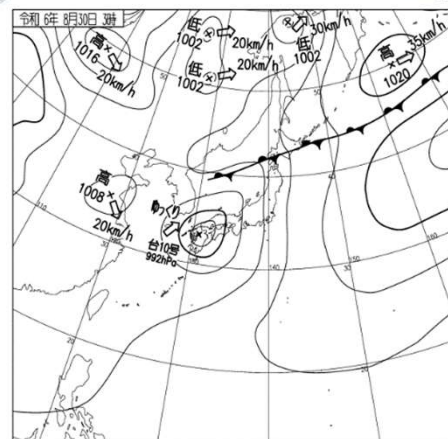
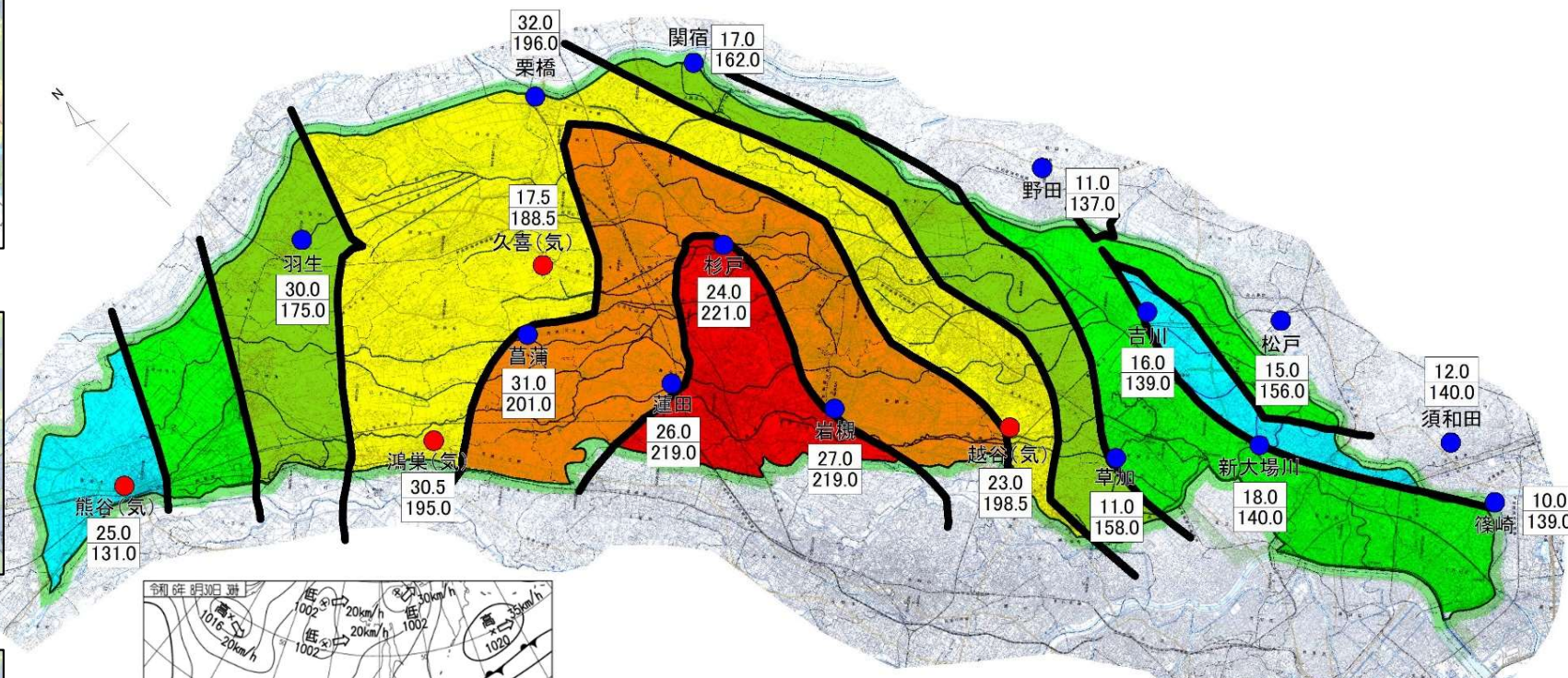
令和6年8月30日0時



令和6年8月30日2時



令和6年8月30日3時



令和6年8月30日3時(気象庁HP)

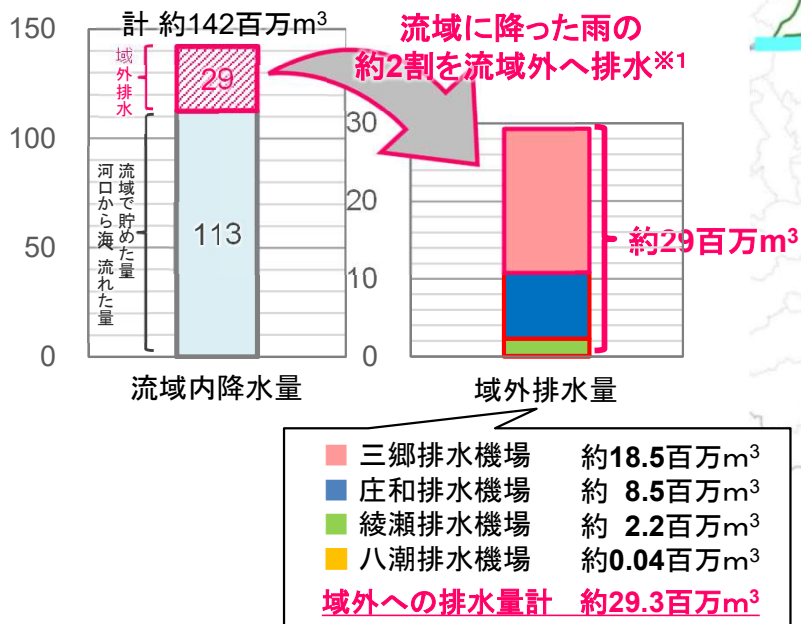
凡 例

上段 : 時間最大雨量 (mm)	120mm以上 ~ 140mm未満
下段 : 総雨量 (mm)	140mm以上 ~ 160mm未満
● : 雨量観測所(国交省)	160mm以上 ~ 180mm未満
● : 雨量観測所(気象庁)	180mm以上 ~ 200mm未満
	200mm以上 ~ 220mm未満
	220mm以上 ~

これまでの治水対策の効果

- 令和6年8月台風第10号では、流域平均144mm/48hrの降雨となり、多いところでは1時間に32mmの降雨が生じた。
- 今回の出水では、直轄で管理する排水ポンプにより、流域に降った雨の約2割を流域外（江戸川・荒川）へ排水した。
- 流域で実施している雨水貯留浸透施設の整備等の流域対策や河川整備の効果により、今回の出水では、過去に大きな浸水被害が生じた平成8年9月台風第17号と同等の降雨を記録したが、宅地等への大規模な浸水被害は生じなかった。

中川・綾瀬川流域に降った雨量と排水量の内訳



排水機場位置図



※速報値のため、変更がある場合があります。

【平常時】



【今回】



8月30日 12時00分

国部市上金崎 第一立坑 調圧水槽流入部

第1立坑から調圧水槽への流入状況

YouTube「江戸川河川事務所 広報チャンネル」で流入の様子を公開中！

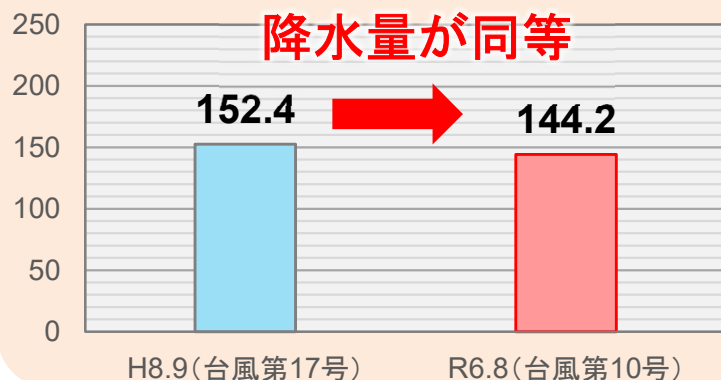
<https://www.youtube.com/watch?v=JTkas-1LiMQ>



※1 令和6年9月4日9時00分現在の排水量を集計。

※2 浸水戸数は、埼玉県が公表している被害状況より確認。
(令和6年9月2日9時00分現在)

(mm/48hr) 最大48時間降水量(流域平均)



中川・綾瀬川流域の浸水戸数

